

第2部

令和5年度における 滋賀県の商工観光労働行政

第2部 令和5年度における滋賀県の商工観光労働行政

長期化するコロナ禍に加え、原油価格・物価高騰や円安の影響が、幅広い業種の事業者に及んでいる。引き続き、事業活動の下支えや、未来を見据えた投資の促進に取り組むとともに、本県経済・産業の持続的な成長に向けて、「1 滋賀の産業を担う人づくりの推進」、「2 県経済の持続的な成長につながる産業の創出と中小企業の活性化推進」、「3 滋賀ならではのツーリズム「シガリズム」の推進」に取り組む。

【滋賀県】 令和5年度 商工観光労働部の重点施策

産業振興ビジョン2030
(2030年の目指す姿)

- ① 「新たなチャレンジ」が日本で一番行いやすい県
- ② 「社会的課題」をビジネスで解決し続ける県

重視する4つの視点

- ① チャレンジする人・企業が集まる滋賀
- ② 実証実験のフィールド滋賀
- ③ ビジネスで実践する「健康しが」
- ④ 世界から選ばれる滋賀

滋賀の産業を担うひとづくり

- ①人材確保
若者のインターン、外国人材確保、女性の就労支援 等
- ②人材育成
リスキリング、DX人材育成、次世代育成 等
- ③働き方改革の推進
働き方改革、多様な働き方支援 等



産業創出・中小企業の活性化

- ①産業のDX推進
- ②イノベーションの創出、CO2ネットゼロの推進
- ③起業・スタートアップ等の支援強化
- ④産業立地を促進
- ⑤地場産業支援の強化
- ⑥中小企業の経営基盤を強化



「シガリズム」の推進

- ①シガリズムのさらなる展開
観光コンテンツの創出と効果的な発信 等
- ②ビワイチの取組の加速化
世界から選ばれるサイクルツーリズムの展開 等
- ③ここ滋賀の拠点機能の最大化
東京・日本橋を拠点に首都圏で行う展示会等の開催支援や販路開拓 等



I. 滋賀の産業を担うひとづくり

人生100年時代を見据え、多様な働き方を実現し、誰もが学び、成長し、活躍する社会の実現を目指す

人材確保

- 若者の県内企業への就職促進に向けたインターンシップ等の充実
- プロフェッショナル人材戦略拠点による中小企業の専門人材の確保・定着支援
- 外国人材(高度技術人材)の確保・活用支援
- 子育て等に配慮した企業との合同説明会開催等、女性の就労を支援



人材育成(リスキリング・次世代育成)

- 新** 中小製造業者のDX人材の育成を支援
- 新** 仕事体験を通じて、子どもが県内業界について理解する機会の提供と若手事業者の成長を促進
- 新** ものづくりマスター等による小中学校での出前授業を支援
- 産業界・労働者等のニーズに合った高等技術専門校のあり方検討
- 滋賀県初の高等専門学校の設置準備
→ 令和10年春開校へ

働き方改革

- 多様な主体との連携により中小企業の働き方改革を支援
- 在宅ワーク等、女性の多様な働き方への支援



Ⅱ. 産業創出・中小企業の活性化推進

新たな課題や変化に積極的に対応し、本県経済の持続的な成長につながる産業の創出を目指す

①産業のDXを推進

- 新 ● 小規模事業者等のDX推進を支援
- 新 ● 制度融資 にDXデジタル推進枠創設
- 新 ● 中小製造業者のDX人材の育成を支援



②イノベーションの創出、CO₂ネットゼロの推進

- 新産業の創出や近未来技術の社会実装に向けた取組等を支援
- 企業等のCO₂ネットゼロに資する取組への支援
- 新 ● 中小企業団体によるGXの推進
- 新 ● CO₂ネットゼロに資するグリーン物流の推進



③起業・スタートアップ等の支援強化

- 地域の社会的課題の解決につながる起業を支援
- 滋賀テックプランター等を通じたスタートアップの支援
- 女性の起業をトータルサポート



④産業立地を促進

- 新 ● (仮称)産業誘致戦略の策定
- 「産業立地促進応援パッケージ」による新規立地や再投資を促進
- 新 ● 情報通信業の県内立地を促進



⑤地場産業支援の強化

- 新 ● 地場産業事業者と専門家のマッチング・伴走支援
- 地場産業事業者の設備整備を支援



⑥中小企業の経営基盤を強化

- 新 ● 県内企業の株式上場に向けた機運醸成



Ⅲ. 滋賀ならではのツーリズム「シガリズム」の推進

「シガリズム」の提供を通じて、よりよい地域社会が実現し、持続可能な観光を推進する滋賀県を目指す

シガリズム ～心のリズムをととのえる旅へ～

- シガリズムコンテンツの創出、効果的な情報発信
- インバウンドの回復に向けたプロモーション
- 新 ● 大河ドラマを活用した魅力の発信



誰もが楽しめるビワイチ

- 新 ● レンタサイクルの利便性向上など、受入環境の整備
- 「ビワイチの日、ビワイチ週間」の取組等によるビワイチの魅力向上
- 国内外に向けたビワイチ、ビワイチ・プラスの魅力発信



「ここ滋賀」～滋賀への誘い～

- 観光コンシェルジュの案内対応やグループ旅行の誘致強化
- 新 ● インバウンドを対象とした情報発信
- 事業者がここ滋賀で行う企画催事等への支援



1. 令和5年度当初予算

【商工政策課】

(1) 滋賀ウォーターバレー・水環境ビジネス推進事業 (予算額38,842)

産学官民連携のプラットフォームである「しが水環境ビジネス推進フォーラム」の活動を基盤に、県内企業の国内外でのビジネス展開を図るための実証試験や販路開拓等を支援する。

(2) 「発酵産業」成長促進化プロジェクト事業 (予算額3,000)

地域の資源や素材を活かした発酵産業の創出を図るため、県内事業者による発酵を軸とした新たな商品・サービスの開発や販路拡大、認知度向上に向けた取組を支援する。

(3) 近未来技術等社会実装推進事業 (予算額65,540)

滋賀県内をフィールドに、企業等による5G、AI、自動運転、ドローン、水素をはじめとするCO₂ネットゼロに資する技術などの社会実装や事業化に向けた取組を支援し、本県経済の活性化を図る。

(4) 海外展開総合支援事業 (予算額17,485)

ジェトロ滋賀貿易情報センターの運営経費の一部を負担し、海外展開に関する相談支援体制を構築するとともに、ベトナム、台湾、中国等、海外の行政機関や研究機関・大学等との関係を活用することにより、県内企業の海外展開を支援する。

(5) 海外展開チャレンジ支援事業 (予算額15,000)

県内企業の海外展開を後押しするため、ジェトロ滋賀貿易情報センター等と連携し、海外の販路開拓、拠点の設置、サプライチェーンの構築等の新たな取組に必要な経費の助成を行う。

(6) 社会的課題解決チャレンジ支援事業 (予算額1,600)

社会的課題をビジネスで解決しようとするプログラムを通じて、若い世代の起業マインド醸成、企業の人材確保、新たなビジネスの創出につなげる。

(7) 中小企業ステップアップ支援事業 (予算額1,000)

県内企業の株式上場に向けた機運醸成や関係機関と協働した支援体制の構築により、地域経済をけん引する企業の創出を図る。

【中小企業支援課】

- (8) 滋賀県起業支援事業** (予算額36,237)
地域の社会的課題の解決につながる事業を起業する者を対象に、起業のための伴走支援と事業費への助成を行うことで、効果的な起業を促進し、地域課題の解決を目指す。
- (9) 事業承継促進事業** (予算額6,000)
自主廃業が増加することが懸念される中、事業者の事業承継ニーズの掘り起こしを強化し、円滑な承継に向けた体制整備等に活用できる補助金等により、事業承継を促進する
- (10) にぎわいのまちづくり総合支援事業** (予算額6,000)
商店街振興組合等が行う、地域の特性を活かした商店街の魅力向上や地域のふれあい創出などの取組により、地域社会が抱える課題の解決や商店街等のにぎわいを創出しようとする事業を支援する。
- (11) 中小企業経営革新支援事業** (予算額14,725)
中小企業の新事業を促進するため、「中小企業等経営強化法」に基づく経営革新計画の承認および外部専門家による指導・助言を行うとともに、商品化、販路開拓等に要する経費の一部を助成する。
- (12) 滋賀の魅力活用型ちいさな企業応援補助金** (予算額6,000)
小規模事業者の成長・発展を目指し、小規模事業者が策定する滋賀の魅力を活用した新たな取組に関する計画の実現に必要な経費の一部を助成する。
- (13) 小規模事業者等DX推進伴走支援事業** (予算額6,640)
小規模事業者等の生産性の向上・人材確保・販路開拓等を目的に、商工会、商工会議所が実施するDX推進のための伴走支援に要する経費に対して助成する。
- (14) 中小企業団体DX・GX推進事業** (予算額6,300)
滋賀県中小企業団体中央会が、小規模事業者等のDX・GX推進のために行う事業に要する経費に対して助成する。
- (15) 中小企業団体子ども・若手事業者成長促進事業** (予算額1,750)
滋賀県中小企業団体中央会が、子どもたちに県内業界等に対する理解を深めるための機会を提供し、意見を聞くことで、子どもたちが将来働きたいと思う企業づくりの推進や各業界の魅力発信を図る事業に要する経費に対して助成する。

(16) 中小企業等への支援による地域経済活性化事業 (予算額105,000)

新型コロナウイルス感染症に加え、原油価格・物価高騰の影響を受けた事業者を支援するため、県内中小企業・小規模事業者の実情を熟知する商工団体等が実施する取組に要する経費に対して助成する。

(17) 小規模事業経営支援事業費補助金 (予算額1,437,670)

商工会、商工会議所および商工会連合会が小規模事業者のために行う経営改善普及事業等に要する経費に対して助成する。

(18) 中小企業連携組織対策事業費補助金 (予算額101,177)

滋賀県中小企業団体中央会が中小企業の組織化、育成および指導のために行う事業に要する経費に対して助成する。

(19) 中小企業振興資金貸付金 (予算額29,263,000)

中小企業者の経営安定等を図るため、制度融資を実施する。

(20) 中小企業振興資金保証料軽減補助事業 (予算額200,714)

中小企業者等の保証料負担を軽減するため、滋賀県信用保証協会に対し補助金を交付する。

【産業立地推進室】

(21) 企業立地推進事業 (予算額434,083)

立地企業が抱える操業課題に向けたサポートを実施するとともに、課題解決に対する取組に要する経費の助成を行い、県内への新規立地や再投資等を促進する。

(22) 情報通信業の県内立地促進事業 (予算額13,500)

デジタル社会の進展に伴い、情報通信業の重要性が高まることから、その立地促進に向けた支援策を講じることで、本県における情報通信業の振興を図る。

(23) 産業用地開発資金貸付金 (予算額33,060)

産業用地開発に取り組む市町に対し、無利子貸付を行い、市町と連携して産業用地を確保し、製造業に加え、情報通信業等の幅広い分野を視野に入れた企業立地の促進につなげる。

【モノづくり振興課】

(24) 陶芸の森事業費 (予算額242,342)

県民が気軽に本物の陶芸に触れ、交流する拠点となる陶芸の森について、事業の実施および施設の管理運営等の業務を行うため、指定管理者に管理料を支出する。

(25) 滋賀の地域中核企業成長支援事業 (予算額8,523)

ものづくりに携わる中小・小規模事業者が必要とする発注企業の調達情報の収集と商談機会の提供、セミナーの開催などにより企業価値の強化・向上および新規成長分野への進出を支援する。

(26) 企業人材のDXスキル強化支援事業 (予算額12,000)

県内中小製造業者に対して、DXに関する専門家の指導や実践の場の提供等にかかる経費を補助することで、高度なDXスキルを有する人材の育成を支援する。

(27) プロジェクトチャレンジ支援事業 (予算額44,029)

製品の高付加価値化、新分野への進出、新産業の創造等を支援するため、県内中小企業者等が行うデジタル産業や医療・健康産業など今後成長が見込まれる産業やCO₂ネットゼロに資する技術開発に必要な経費の一部を助成する。

(28) 滋賀発成長産業発掘・育成事業 (予算額10,000)

新たな成長分野を切り拓き滋賀の経済成長をけん引する滋賀発成長産業の発掘・育成に必要なハンズオン支援の強化を図る。

(29) イノベーションエコシステム創出支援事業 (予算額10,000)

社会的課題の解決につながるイノベーションの創出、新技術・新製品開発、新ビジネスの展開を推進するため、オープンイノベーション・ビジネスマッチングを実施する。

(30) オープンイノベーション推進事業 (予算額25,270)

県内の中小製造業者のほか、様々な業種の企業や、県外企業、大手企業を取り込んだネットワークを形成し、オープンイノベーションを加速することで、県内中小企業の新事業創出の促進と競争力強化を図る。

(31) 産業分野における女性の課題解決推進事業 (予算額316)

女性の課題をテクノロジーで解決に導く製品やサービスの開発を支援、促進するとともに、女性技術者・研究者の活躍支援により優秀な女性人材の育成・確保につなげることで、産業分野における女性の活躍を推進する。

(32) 近江の地域産業振興総合支援事業 (予算額22,050)

地場産業および地場製品のブランド力の向上、後継者育成、海外展開や販路拡大等の戦略的な取組を支援する。

(33) 地場産業「近江のデザイナー」マッチング事業 (予算額8,000)

地場産業事業者の製品開発・販路開拓を継続的・発展的に支援するため、地場産業事業者と専門家(近江のデザイナー)のマッチングおよび伴走支援を行うとともに、製品開発・販路開拓の取組に要する経費の一部を助成する。

(34) 地場産業設備整備支援事業 (予算額43,500)

新型コロナウイルス感染症に加え、原油価格・物価高騰の影響を受けた地場産業等を支援するため、生産体制の強化や新規事業の創出等に必要な設備の整備に要する経費の一部を助成する。

(35) 「滋賀県モノづくり・匠の技展」開催事業 (予算額2,500)

伝統的工芸品等の手仕事の技術の高さ・実用性・美といった価値を広く県民に伝えるため、展示販売の伴う体験会を県内商業施設にて実施する。

(36) 地場産業・伝統的工芸品次世代魅力体験事業 (予算額1,025)

地場産業・伝統的工芸品の将来の担い手(作り手、支え手、買い手)となる人材の育成・確保につなげるため、県内小学生を対象とした製造工程にかかる体験学習の実施に要する経費の一部を助成する。

(37) 庁舎整備費 (予算額155,761)

工業技術総合センターの長期保全計画に基づく予防保全工事等を実施する。

(38) 外部競争的資金導入型研究開発事業 (予算額48,804)

国等の外部資金の積極的な導入により、技術開発や共同研究および県内企業への技術移転を加速的に進め、競争力の強化と新産業の創出を図る。

(39) 「近江の地酒」付加価値創出支援事業 (予算額1,469)

消費者に「近江の地酒」の魅力を届けるため、特徴ある酵母を滋賀の自然環境から取得して醸造所と協同で製品開発を行い、「近江の地酒」の消費拡大を技術面からサポートする。

(40) 先導的技術開発プロジェクト事業 (予算額5,084)

産業振興上、特に重要と考える研究開発を企業に先んじて実施し、技術移転することにより、県内産業の技術基盤の高度化、競争力の強化、新規産業の創出を図る。

(41) 外部競争的資金導入型研究開発事業 (予算額39,675)

国等の外部資金の積極的な導入により、技術開発や共同研究および県内企業への技術移転を加速的に進め、競争力の強化と新産業の創出を図る。

【労働雇用政策課】**(42) 中小企業働き方改革推進事業** (予算額3,100)

働き方改革に取り組もうとする企業に対し、サポート診断や提案を行うことにより、中小企業者等における計画的な働き方改革を推進する。

(43) しがジョブパーク事業 (予算額80,404)

就職相談やマッチング機会の提供等により若年求職者等の県内企業への就職を支援するとともに、県内企業に対する相談支援やセミナーの開催等により、若者をはじめ多様な人材の確保・活用を促進する。

(44) 中高年人材新規就業支援事業 (予算額27,553)

「シニアジョブステーション滋賀」において、中高年人材を対象に、就労意欲の喚起から就業相談、就職面接会の開催によるマッチングまで、一体的な支援を実施することで県内企業への就業促進を図る。

(45) 中小企業への若者人材還流促進事業 (予算額9,988)

大学生や既卒者を対象としたインターンシップ・就業体験を推進し、若者の県内企業に対する理解を深めることで、県内企業への就職促進を図る。

(46) UIターンによる多様な人材の多様な働き方推進事業 (予算額10,603)

東京に開設している移住に関するワンストップ窓口「しがIJU(いじゅう)相談センター」において、「仕事」「住まい」などの相談や情報発信を行うとともに、県内での仕事体験や企業との交流ができる機会を提供し、本県への移住・就業を促進する。

(47) 外国人材受入サポート事業 (予算額40,516)

「滋賀県外国人材受入サポートセンター」において、県内企業に対する外国人材の受入の相談やマッチング支援を行うとともに、外国人労働者の就業を支援することにより、県内企業における外国人材の円滑かつ適正な受入を促進する。

(48) ベトナム人材交流推進事業 (予算額24,779)

県内企業の人手不足を解消するため、令和3年11月に締結した三者覚書に基づき、ハノイ工科大学、滋賀経済産業協会との連携を強化し、就職面接会や短期インターンシップの実施などの採用・就職支援、学生サポート等を実施する。

(49) プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業 (予算額77,848)

「滋賀県プロフェッショナル人材戦略拠点」において、中小企業の経営課題の解決に必要となる専門人材の確保に向けたマッチングや、その定着を支援するとともに、原油価格・物価高騰の影響を受けた企業の専門人材の確保に要する経費に対して助成する。

(50) 障害者トライワーク支援事業 (予算額5,000)

職場体験の実施を通じて、事業所と障害者がともに障害者雇用の可能性を発見し、より多くの就労につなげることで、法定雇用率の達成と障害者の職業生活における自立の促進を図る。

(51) 「ものづくりの魅力」発信事業 (予算額3,782)

ものづくりや働くことへの関心を高めるとともに、技の伝承と発展のため、県内の小中学生を対象に実施するものづくり体験の出前授業に要する経費に対して助成する。

【女性活躍推進課】

(52) 女性のつながりサポート事業 (予算額9,300)

就業に関する困難や家庭内の問題等による孤独・孤立で不安を抱える女性に対し、民間団体等と連携して、社会とのつながりを回復できるようにするための居場所の提供や相談支援等を実施する。

(53) 滋賀マザーズジョブステーション事業 (予算額54,345)

子育てをしながら再就職を希望する女性等を対象に、仕事と子育ての両立に向けたアドバイスや託児の実施、就労相談、求人情報の提供や職業紹介など、就労支援をワンストップで行う「滋賀マザーズジョブステーション」を運営する。

(54) 女性の多様な働き方普及事業 (予算額2,540)

女性の多様な働き方を普及するため、自宅等で仕事が可能な在宅ワークという働き方を考えている女性を対象としたセミナーおよび在宅ワーカーと発注企業とのマッチング交流会を開催する。

(55) 女性のわくわく応援事業 (予算額3,047)

子育て中の無業女性等が自信をもって再就労にチャレンジできるよう、実践的な仕事体験の場を設けるとともに、就労のチャレンジを後押しする情報を提供する。

(56) 男女共同参画推進拠点事業 (予算額24,774)

県民、事業者および市町による男女共同参画の取組を支援するための拠点施設として、講座・研修等の事業を行う。

【観光振興局】

(57) シガリズム魅力向上・発信事業 (予算額88,560)

県内各地の価値ある資源を体験・体感することができる滋賀らしいツーリズムを創出・発信するため、観光素材の掘り起こし、磨き上げ、情報発信を行い、誘客促進につなげる。滋賀の魅力の発信と誘客促進につなげる。

(58) 国際観光推進事業 (予算額33,494)

重点市場である東アジアや、開拓市場である欧米豪に対して、積極的にプロモーションを展開するとともに、シガリズムコンテンツのインバウンドへの対応支援等により誘客を図る。

(59) 大河ドラマを活用した魅力発信事業 (予算額14,000)

大河ドラマを活用したイベント等の開催を通して、大河ドラマへの興味・関心を高め、滋賀の魅力発信・誘客促進につなげる。

(60) ワークेशन推進事業 (予算額4,000)

滋賀らしい体験や地域活動等を組み込んだワークेशनプランの造成や販売の支援を実施することで、ワークेशनを通じた誘客を図る。

(61) シガリズム観光人材育成・活性化事業 (予算額10,600)

地域の観光資源を活用した着地型商品の造成機会を提供すること等により、県内各地域で持続的に観光地域づくりを担う人材の育成に取り組む。

(62) ビワイチ観光推進事業 (予算額44,107)

「ビワイチ」の取組を加速化し、本県の観光振興および活力ある地域づくりを進めるとともに、世界から選ばれるサイクルツーリズムの展開を図る。

(63) 近江の地酒文化普及事業 (予算額5,000)

近江の地酒でもてなし、その普及を促進するイベントの開催や魅力の発信を行い、需要の掘り起こしや新たなファン獲得につなげる。

(64) 観光DX推進事業 (予算額13,860)

ビッグデータ等の分析結果に基づく事業展開やデジタル技術を活用した情報発信の取組を支援することにより、県内の観光DXを推進するとともに、観光の質の向上を図る。

(65) 県北部地域観光促進事業 (予算額18,800)

県北部地域で開催される観光イベントの開催の支援や、北陸新幹線敦賀駅開業に合わせた情報発信を行うことにより、県内外からの誘客を促進し、県北部地域の活性化を図る。

(66) 観光周遊機能構築事業 (予算額2,000)

「まいばら駅広域観光交流圏コンソーシアム」が実施する米原駅を拠点とした広域観光周遊等の取組を支援することで、県東北部の観光周遊機能を強化し、観光誘客につなげる。

(67) 「今こそ滋賀」観光推進事業 (予算額176,000)

新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ観光需要を喚起するため、県内において宿泊する旅行者に対して、周遊クーポンを配布する。

(68) 観光イベント推進事業 (予算額30,500)

観光客の積極的な誘致を図るため、花火大会や祭りなど観光誘客が見込める地域の特性を活かした地域主催の観光イベントに対して助成する。

(69) 映像誘致・ロケ支援事業 (予算額2,894)

映画、テレビ等の映像を通じて本県の豊かな自然や歴史・文化遺産を広く発信することにより、本県のイメージアップ、観光誘客および地域振興を図る。

(70) ここ滋賀推進事業 (予算額187,310)

東京・日本橋の情報発信拠点「ここ滋賀」を運営し、滋賀の魅力を実際に見て、触れて、食べることができる体験型の発信を行うとともに、滋賀への誘引と関係人口の創出につなげる。

2. 令和5年度5月補正

【商工政策課】

(1) 特別高圧電力料金負担軽減支援事業 (補正額1,969,000)

国の総合経済対策において激変緩和措置の対象となっていない特別高圧電力を利用する県内の中小企業等を支援し、エネルギー価格高騰に伴う負担の軽減を図る。

3. 令和5年度6月補正

【商工政策課】

(1) 原油価格・物価高騰対策事業(企業庁) (補正額6,450)

原油価格・物価高騰に伴い、企業庁が行う工業用水道事業に対し、特別高圧電力の価格高騰分の一部を補助する。

(2) 電子割引券発行による中小・小規模事業者応援事業 (補正額2,290,000)

県内の小売・サービス事業者の店舗で利用できる電子割引券の発行により、県内消費を喚起し、地域経済の活性化を図る。

4. 令和5年度9月補正

【産業立地推進室】

(1) 「Made in SHIGA」企業立地助成金 (補正額19,452)

滋賀県経済の活性化を図るため、今後の成長が見込まれる産業分野における企業の本社機能、研究開発拠点、マザー工場などの新規立地や県内工場等の増設に対し、その費用の一部を助成する。

(過年度に指定した企業への助成金分割交付)

5. 令和5年度11月補正

【商工政策課】

(1) 滋賀県未来投資支援事業 (補正額1,530,000)

物価高騰の中、生産性向上、新事業展開、人材育成など、未来を見据えて意欲的に取り組む県内中小企業等を支援する。

(2) 特別高圧電力料金負担軽減支援事業 (補正額△1,025,358)

国の総合経済対策において激変緩和措置の対象となっていない特別高圧電力を利用する県内の中小企業等を支援し、エネルギー価格高騰に伴う負担の軽減を図る。

支援制度の延長により所要額を増額するとともに、これまでの実績が見込みを下回ったことにより減額を行った。

(3) 原油価格・物価高騰対策事業(企業庁) (補正額3,588)

原油価格・物価高騰に伴い、企業庁が行う工業用水道事業に対し、特別高圧電力の価格高騰分の一部を補助する。

支援制度の延長により所要額を増額を行った。

【産業立地推進室】

(4) 持続可能な物流支援事業 (補正額1,953)

物価高騰や物流の2024年問題に直面する中、物流事業者と荷主との適正な契約について啓発することにより、物流事業者を支援する。物流事業者の適正な運賃の收受や価格転嫁の円滑化を図る。

【労働雇用政策課】

(5) 中小企業等の賃上げ・人材確保に向けた環境整備応援事業 (補正額110,232)

県内中小企業の経営改善や労働者の所得向上を図るため、賃上げ・人材確保に向けた就業規則等の見直しに要する経費の一部を補助する。

(6) リスキリング推進事業 (補正額700)

企業の経営層等を対象としてリスキリング推進セミナーを開催し、中小企業が自ら人材育成・リスキリングを主体的に推進する機運の醸成を図る。